

平成 22 年

三島公民館だより

1月

No.91

つどろ・まなぶ

むすぶ



三島公民館長 芝 嘉也

お揃いで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日ごろは公民館活動に一方ならぬご支援、ご協力をいただき、心から厚くお礼を申し上げます。

「公民館」はよく、「つどろ・まなぶ・むすぶ」という言葉で表現されます。個人でも集団でも、公民館に「つどろ」ことによって、様々なことを「まなび」、人と人とを「むすぶ」ことで地域を元気にするとするのがその役割です。

ところで、「人」という文字は斜めの画が互いに支え合って構成されています。このことでも分かるように、人はお互いに助け合うという仕組み即ち社会をつくって、互いに協力し合いながら生きています。高

齢化社会にあつて、この「助け合う」ことがますます重要かつ地域の元気の源になってきています。

更に多くの方の公民館活動への参加と新たな御提言によつて、公民館が、地域がますます元気になりますよう期待致します。

友達は人生の財産

戸祇の子学級タイムカプセル

開封

平成十三年度三島小卒業生の十三名（内出席者は十名）は、一月三日（日）、成人式終了後、公民館に集合し卒業時に思い出の品を入れた**タイムカプセル**を開封。この企画は当時の主事だった清家さんが担当。担任だった布先生、前館長の葛川さんも参加。みんなで楽しい一時を過しました。

出席者は、会終了後、久しぶりに会った友との楽しい交流を胸に郷里を離れ、勉強に仕事にと励まれることでしょう。いつまでも友を大切にしてほしいものです。



恩師の布先生、戸祇の子学級でお世話になった葛川さん、清家さんと一緒に笑顔とピースサインで写真に納まる、元三島っ子達。

出席者の感想を紹介します。

影浦 悠生（松山市）

久々に公民館に三島っ子が集合して、成人を迎えたのに、小学校にタイムスリップした気持ちでした。タイムカプセルにはそれぞれの宝物や将来の自分への手紙。そしてクラスの思い出の品などが沢山入っていました。それを見ると当時の記憶がよみがえり、会話にも花が咲き、とても楽しい時間を過ごすことができました。

いつまでも、この三島っ子の仲間を生涯の友として一生大切にしたいと思います。

四十五チームの頂点

第二回鬼北町体育協会長杯

クロッケー大会



秋晴れの下、優勝旗と賞状を持って写真に納まる、小松Bチームの松浦寛さん、孝子さんご夫妻と松浦常子さんの3人。おめでとうございます。

十一月十八日（木）、鬼北総合公園で「鬼北町体育協会長杯クロッケー大会」が開催されました。

午前八時三十分、四十五チームでの予選リーグで試合開始。その内決勝トーナメントに進んだのは十八チーム。そのトップに立ち優勝に輝いたのが小松Bチーム。さらに延川Aチームが三位と三島チームの活躍が目立った大会となりました。これも日頃から熱心に練習に取り組まれている成果でしょう。今後もクロッケーを通して健康の保持増進につとめられることを願っています。お疲れ様でした。

二十年間 お世話になりました

三島商工会 青壮年部 解散式



解散式に出席した青壮年部のみなさん。毎年、夏祭り納涼盆踊り大会の時期になると「三島の夜空に花火の大輪をさかそう」と忙しい仕事の合間をぬって、地区内外へと足を運び寄附を集めていただきました。

平成元年の発足以来二十年間の長きに亘る活動に終止符をうち、十一月十三日（日）、商工会青壮年部の解散式が行われました。

これまで花火の寄附を集める為に、青壮年部が中心となって活動していただいていたましたが、年々部員も高齢化していく中で寄附を集めるのが困難となった今、今後どのような



な活動をしていくかと支部内で何回か協議をされ、その結果を三島支部長の程内覚さんに話をして頂きました。「商工会、青壮年部と区切るのではなく、三島支部全員の部員で活動する方が、会としても無理がなく協力が益すのではないだろうか。私達は、三島に花火を上げることで、三島のみみんなを笑顔にしたい。そして地域を元気にしたいとの思いから、花火の寄附を集めてきましたが、青壮年部の解散に伴い、寄附集めはお許し頂きたい」と話されました。

夏祭りの花火も、地域の皆さんからと商工会三島支部青壮年部の呼びかけにより、毎年素晴らしい花火大会となっています。寄附集めにご尽力頂いた青壮年部員の皆さん、本当にありがとうございました。



解散にあたり、「国道沿いの除草作業をしよう」ということになりました。草を刈り、草を集め、更にゴミや空き缶拾い等、2時間の作業で国道沿いはきれいになりました。

9チームが集う

体育協会会長杯レクバレー大会



チームワークでボールを落とすまいと試合に臨み、見事全勝で優勝を勝ち取ったリアップの選手。

本年度最後の体育行事「体育協会会長杯レクバレー大会」が十一月二十九日に三島小体育館で開催されました。

今大会も体協加盟チーム、商工会、そして自治会連合（議員、区長他）が二度目の出場。会場はナイスプレーもあれば珍プレーも見られ、大いに盛り上がった大会となりました。試合終了後、選手は公民館へ移動し合同反省会。楽しくお酒を酌み交わし、親睦を深めました。

【試合の結果】

順位	チーム名
優勝	リアップ
準優勝	Gフロッグ
3位	アラジン
4位	商工会
5位	さくら
6位	ポテト
7位	三島クラブ
8位	コスモス
9位	自治会連合

戸祇の子学級編

【炭焼き窯入：11月4日】

【炭焼き窯出：11月14日】 【注連飾り作り：12月28日】



6年生の6人は、自分が鋸で挽いた木にしるしをつけ、自分だけの炭を作ろうとチャレンジ。さて、どんな炭に変身するかな。窯出しが待ちどろしいな。



炭焼きのプロ。程内覚さん指導の下、学級生達の炭が完成。出来栄は最高。各自が持ち帰った、お土産の炭は家庭でもきっと喜ばれたことでしょう。

戸祇の子学級で子供達は、老人クラブの皆さんや地域の方々とは触れ合いながら昔の遊びやクロッキー等をして多くの事を学んでいます。三島の未来をひらく児童達を、健やかに明るく育てるために、家庭、学校、職場、地域が連携して見守り育てましょう。



自分で作った注連飾りでお正月を迎えようと26人の児童達は、老人クラブの役員さんに手解きを受けながら、藁と格闘すること1時間。あじわいのある立派な注連飾りが完成しました。この行事を行うにあたり、指導は渡辺修さん（広見）が中心となり、貴重な藁を二宮健三さん（下大野）が用意して頂きました。ありがとうございました。

行事の報告・予定

— 1月 —

3日(日) 成人式
10:00~
広見体育センター

剣道スポーツ
少年団稽古始
13:00~
三島小学校体育館

4日(月) 御用始め

17日(日) 鬼北町駅伝大会
9:30~発走
日吉中学校下

— 2月 —

15日(月) 戸祇の子学級
田舎饅頭作り
お茶作法教室
13:30~
三島小学校

初旬から下旬にかけて
パソコン教室を開催します。

**祝・祭日には国旗を
立てましょう。**

発行者

鬼北町小松 1523
三島公民館
電話: 48-0111
FAX: 48-0303

公民館だよりは、下記のアドレスにアクセスすれば、カラーでご覧になれます。

鬼北町ホームページ
アドレス <http://www.town.kihoku.ehime.jp/>

リレー
エッセイ

我が愛しの三島

No.28



今年最初の登場は、年女の清家千代さん(広見)に地域活動や組織活動について、ペンを執って頂きました。



三島地区の
皆様へ

新年明けまして
おめでとう
ございます

西暦2010年、平成二十二年は私にとって節目の年であり、今日を迎えられたことに感謝し、また生かされている事にこの上ない幸福感に天を仰いでいる心境でございます。加齢と共に幼少の頃を思い出します。それは、母が紺色の洋服を着て会合らしきものに出席し、人前で細い棒を持ち何かしら書いてある白い紙を指しながら、話をし

ている姿が今でも脳裏に焼きついており、その母親の生き生きとしている顔や姿が思い出されます。何であんなに澁刺となれるのかと不思議に思うこともありました。私は三島に生まれ、三島で生活する中で仕事を理由に地域活動にも疎遠になり、唯一、婦人会会員としてお手伝いさせて頂いています。会員の減少で会存続も時間の問題と言っても過言ではありません。生活体系、家庭環境、時間の速度、情報の収集など一昔とは大きく変化してきています。だからこそ同じ目的をもった組織の中での活動こそ必要ではないか。それぞれの立場で得た貴重な体験や情報を組織の中に生かしてほしいと願います。

三島地区の活性化に微力ながらお手伝いさせて頂きたい。そして母親の笑顔とまだはいかないまでも、「もう少し頑張るからね」と、そーっと心にいい聞かせる私です。

ご寄附のお礼

三島自治会・三島公民館主催事業へ、次の方から御芳志を頂きました。
心より厚くお礼申し上げます。

十二月 三日 平井 四郎さん(小松)
十二月 十四日 中平 勝則さん(広見)
十二月二十五日 池田 文男さん(広見)
一月 五日 五島 敬さん(下大野)
一月 五日 松浦 茂美さん(下大野)

編集後記

公民館だよりも今回で第九十一号を発行する事ができました。これも地区の皆様のお力添えがあるお陰です。ありがとうございます。今後共ご協力を宜しくお願い致します。